

広報特別企画

豆記者の消防署ルポ

春の全国火災予防運動 2月28日～3月13日



葉原消防署長



豆記者の川久保君左と伊藤さん 右

二月二十八日から三月十三日までの二週間は、「春の全国火災予防運動」の期間です。この時期は、空気が乾き、風の強い日が多く、大きな火災が起きる危険性の高い時期です。市民の皆さんに、火災予防に対する関心を深めていただくため、川久保恒男君（東中二年）と、伊藤敦子さん（日光中二年）のお二人に、広報紙豆記者として、市消防署を訪問していただき、消防体制のしくみや、防火上の注意などを取材してもらいました。

消防は、どんなしくみになっているのですか

署長 大きく分けて、市が直接管理する「消防署」と、民間で組織されている「消防団」があります。人員は、現在、消防署が私以下四十二名、消防団員は、十分団合わせて二百五十名です。伊藤 消防署は二十四時間勤務ということですが、どのように勤めているのですか。署長 署員が半数ずつ交替で勤務しています。川久保 消防車は何台くらいあるのですか。署長 消防署に六台、消防団に十二台が配備されています。そのほか、持ち運びのポンプが、署と団を合わせて十一台あります。日光市の消防体制は、施設の点でも、また、清滝と中宮祠の二か所に分遣所を持つという組織の面でも、他市に劣りません。

火災のおもな原因は？

署長 全国的な統計では、タバコの火の不仕末がトップなのですが、日光市では、石油ふろがまの取扱いが悪いための火事が多いのです。川久保 かまどの取付け方が悪いということですか。署長 石油ふろがまについて知識がたりないんですね。ふ

家庭ではどんな注意が必要ですか

署長 いま言ったふろがまのほかに、プロパンガスやストーブの取扱いですね。特にプロパンガスは、大きな火災を起しやすいので、十分注意して、ガス器具の正しい取扱いを身につけてほしいのです。瞬間湯わかし器の、点火用のパイロットランプをつけたままにしておく家庭が多いのですが、もし、風などで消えてしまったのを知らずに点火すると、たまたまガスが一度に燃えますからたいへん危険なんです。川久保 ガス器具のふだんの注意はどんなことですか。署長 ガス漏れが一番こわいんですが、ガス管などは、せっけん水を塗ってみると、ガスが漏れていると、そこにアワが出るのでわかります。君たちにもできると思うので、月に一度くらいは調べてみてください。伊藤 ガスが漏れていたらどうしたら良いのですか。署長 プロパンガスは空気よ

編集部 ふろがまを扱うのはおかあさんが多いでしょうから、おかあさんたちに正しい知識を持っていただきたいわけですね。

署長 不完全燃焼とは、つまり、空気がたりなくて燃え方がぶくなることなんです。そのため、タンクから送られる石油がたまって、ついにはあふれ出し、それに引火するということになるんです。

ろがまの場合、不完全燃焼が原因であることが多いのです。伊藤 不完全燃焼で火事になるということはないですか？

署長 不完全燃焼とは、つまり、空気がたりなくて燃え方がぶくなることなんです。そのため、タンクから送られる石油がたまって、ついにはあふれ出し、それに引火するということになるんです。



「市内の消防車は何台ですか」と、インタビューもなかなかの豆記者氏。

編集部 ふろがまを扱うのはおかあさんが多いでしょうから、おかあさんたちに正しい知識を持っていただきたいわけですね。

署長 不完全燃焼とは、つまり、空気がたりなくて燃え方がぶくなることなんです。そのため、タンクから送られる石油がたまって、ついにはあふれ出し、それに引火するということになるんです。

家庭ではどんな注意が必要ですか

署長 いま言ったふろがまのほかに、プロパンガスやストーブの取扱いですね。特にプロパンガスは、大きな火災を起しやすいので、十分注意して、ガス器具の正しい取扱いを身につけてほしいのです。瞬間湯わかし器の、点火用のパイロットランプをつけたままにしておく家庭が多いのですが、もし、風などで消えてしまったのを知らずに点火すると、たまたまガスが一度に燃えますからたいへん危険なんです。川久保 ガス器具のふだんの注意はどんなことですか。署長 ガス漏れが一番こわいんですが、ガス管などは、せっけん水を塗ってみると、ガスが漏れていると、そこにアワが出るのでわかります。君たちにもできると思うので、月に一度くらいは調べてみてください。伊藤 ガスが漏れていたらどうしたら良いのですか。署長 プロパンガスは空気よ

編集部 ふろがまを扱うのはおかあさんが多いでしょうから、おかあさんたちに正しい知識を持っていただきたいわけですね。

署長 不完全燃焼とは、つまり、空気がたりなくて燃え方がぶくなることなんです。そのため、タンクから送られる石油がたまって、ついにはあふれ出し、それに引火するということになるんです。



救助訓練を見学。「技術より精神力」が必要とか。

編集部 ふろがまを扱うのはおかあさんが多いでしょうから、おかあさんたちに正しい知識を持っていただきたいわけですね。

署長 不完全燃焼とは、つまり、空気がたりなくて燃え方がぶくなることなんです。そのため、タンクから送られる石油がたまって、ついにはあふれ出し、それに引火するということになるんです。

家庭ではどんな注意が必要ですか

署長 いま言ったふろがまのほかに、プロパンガスやストーブの取扱いですね。特にプロパンガスは、大きな火災を起しやすいので、十分注意して、ガス器具の正しい取扱いを身につけてほしいのです。瞬間湯わかし器の、点火用のパイロットランプをつけたままにしておく家庭が多いのですが、もし、風などで消えてしまったのを知らずに点火すると、たまたまガスが一度に燃えますからたいへん危険なんです。川久保 ガス器具のふだんの注意はどんなことですか。署長 ガス漏れが一番こわいんですが、ガス管などは、せっけん水を塗ってみると、ガスが漏れていると、そこにアワが出るのでわかります。君たちにもできると思うので、月に一度くらいは調べてみてください。伊藤 ガスが漏れていたらどうしたら良いのですか。署長 プロパンガスは空気よ

編集部 ふろがまを扱うのはおかあさんが多いでしょうから、おかあさんたちに正しい知識を持っていただきたいわけですね。

署長 不完全燃焼とは、つまり、空気がたりなくて燃え方がぶくなることなんです。そのため、タンクから送られる石油がたまって、ついにはあふれ出し、それに引火するということになるんです。

家庭ではどんな注意が必要ですか

署長 いま言ったふろがまのほかに、プロパンガスやストーブの取扱いですね。特にプロパンガスは、大きな火災を起しやすいので、十分注意して、ガス器具の正しい取扱いを身につけてほしいのです。瞬間湯わかし器の、点火用のパイロットランプをつけたままにしておく家庭が多いのですが、もし、風などで消えてしまったのを知らずに点火すると、たまたまガスが一度に燃えますからたいへん危険なんです。川久保 ガス器具のふだんの注意はどんなことですか。署長 ガス漏れが一番こわいんですが、ガス管などは、せっけん水を塗ってみると、ガスが漏れていると、そこにアワが出るのでわかります。君たちにもできると思うので、月に一度くらいは調べてみてください。伊藤 ガスが漏れていたらどうしたら良いのですか。署長 プロパンガスは空気よ

編集部 ふろがまを扱うのはおかあさんが多いでしょうから、おかあさんたちに正しい知識を持っていただきたいわけですね。

署長 不完全燃焼とは、つまり、空気がたりなくて燃え方がぶくなることなんです。そのため、タンクから送られる石油がたまって、ついにはあふれ出し、それに引火するということになるんです。